

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本人のビジネスパーソンにリスクリング（学び直し）はなぜ必要か

山中 俊之（著述業、芸術文化観光専門職大学教授）

1. リストラの対象になる人は、新しい付加価値につながろうとしない人、自ら学ぼうとしない人だ。今、ビジネス界で論議が盛んな「リスクリング」（日本語では「学び直し」と訳される）。このリスクリングで重要性が急激に増してきた理由は、デジタルトランスフォーメーション（DX）をはじめとした新しい知識やスキルがあらゆるビジネスシーンで必要不可欠になっているからだ。
2. 変化の著しい時代を生き抜くには、ビジネスの最前線にいる人ほど知識やスキルを積極的に入れ替えていくことが必要だ。リスクリングは単に知識を増やす自己満足とは違う。新しい付加価値を創造することが最終目的である。
3. 日本のビジネスパーソンの多くは、社会人になると学びを止めてしまう。日常の業務に埋没して、知識やスキル開発に時間を割くことができていない。たまに興味のある本を読んだり、会社が用意した研修に渋々参加したり、気が向いた時だけ外部のセミナーを受けてみるといった程度である。残念ながら、本すらあまり読まないという人も多い。

（参考：「週刊ダイヤモンド」2022年4月23日号）

人事・労務について

会社都合の転勤命令は廃止（AIG損保）

1. 転勤が比較的に多い金融業界。しかし、そのシステムを見直す動きがとりわけ保険企業を中心に加速している。AIG損害保険は、介護や病気が理由の退職者の増加を受けて、2019年から会社都合の転勤命令を廃止した。一部の職種を除く社員約4000人を対象に地域限定で転勤をしない「ノンモバイル」と全国転勤する「モバイル」社員を選択できるようにした。
2. 対象者に全国11のエリアから希望勤務先をヒアリングしている。現時点でノンモバイル社員の希望は100%通っているという。希望勤務地以外に配属になったモバイル社員に月15万円の手当に加え、住居が必要な場合、家賃手当を最大90%支給する厚待遇で納得を促す。導入時は、モバイル社員は2割にとどまっていたが、21年9月には約35%にまで増加した。

（参考：「日経ビジネス」2022年4月11日号）

ワンポイント経営アドバイス

「土の時代」から「風の時代」

池田 雅之（早稲田大学名誉教授）

1. 確かにいまは危機的な時代で、先の見通しが立ちにくいですが、我われがもう一度新たに生き直すための再出発点にしていかないとはいけません。占星術では2020年辺りを境にして、「土の時代」から「風の時代」に転換しつつあると言われていています。「土の時代」というのは物質主義・資本主義、お金や不動産をはじめ目に見えるもの、形のあるものに価値を置く時代のことです。
2. 一方「風の時代」というのは自由で多様性・柔軟性に富み、知識や体験、感性、心といった目に見えないもの、形のないものが重要視される時代です。「不運はチャンス」というように、現時点では相当辛く苦しいとしても、そこからどういう希望を見出していくか。都会の雑踏を離れ、田舎でリモートワークするとか、自ら会社を立ち上げるとか、そういう現象が起きているのは一つのチャンスです。

（参考：「致知」2022年6月）

古典に学ぶ

親の思い方で子を不幸にもする

（解説）親は自分の思い方で、子を孝行の子にしてもしまえるが、また不孝の子にもしてしまうものである。自分の思い通りにならぬ子を、総て不孝の子だと思えば、それは大なる間違いで、皆よく親を養うというだけならば、犬や鳥のごとき獣類といえども、なおかつこれを能くする。

（参考：渋沢栄一「論語と算盤」：国書刊行会）